

日本全国の  
注目の情報見つけに、  
流行の最前線をいく

320件!!

# 日本 が誇る ビジネス 大賞

2026  
年度「最新版」



## 役に立つ ガイドブックシリーズ

これからの日本の経済を支える  
サービス&ビジネス

信頼できるスペシャリスト

美味しい食と話題のスポット

キレイと健康を求めて

最前線医療の現場と  
頼れる専門ドクター

生活を豊かにする話題のアイテム



# WIN・TEC 株式会社

☎ 078-762-3150    ✉ info@wintec.biz    📍 兵庫県神戸市東灘区本山北町4-14-30  
<https://www.wintec.biz/>

## 炭と鉄触媒で環境保全に尽力 次世代型有機農業に貢献

「人と自然の調和を形に」を理念に掲げ、炭と鉄触媒を活用した環境保全型農業技術を社会実装することで、日本の次産業を次世代型ビジネスへと進化させているのが「WIN・TEC株式会社」。高純度蒸留精製木酢液を活用したオーガニック化粧品やペットケア用品、液晶ガラスコーティングなどの製造販売に加え、農業分野では独自開発の微生物配合『SK鉄触媒』とバイオマス炭を組み合わせた技術を確立。『SK鉄触媒』は、家



『SK鉄触媒』処理堆肥散布。

畜糞尿に混合することで約三日で悪臭を抑え、1週間で施肥可能な堆肥へと転換する仕組み。速攻で堆肥化できるので、省スペース化と高効率化を同時に実現。化学肥料に依存せずとも同等の収量が期待できる点は、生産性と環境配慮を両立する革新的モデルといえる。そこに炭の活用を組み合わせた環境保全型農業技術の普及に尽力している。



バイオ炭散布。

「『鉄腐食肥料化剤(SK鉄触媒)』とバイオマス



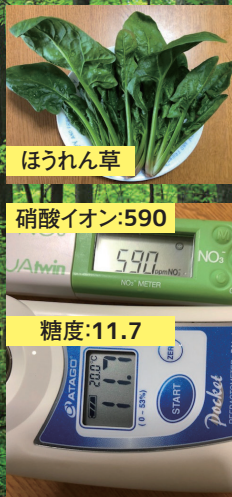
それぞれの試験区に触媒堆肥、バイオ炭施用後、耕耘・畝タテ。



農業と炭の組み合わせを推進する代表取締役の濱本洋一さん。



## 人と自然の調和を形に!



炭施用により、CO<sub>2</sub>ゼロエミ農業(農業における温室効果ガスの排出量を実質ゼロにする)を目指しています。新しい肥料(『SK鉄触媒』活用)の研究と有機農業の普及に努めており、その栽培指導も行っています。また、より安全・安心で美味しく栄養価の高い野菜づくりのため、農家との契約栽培も行っています。国は、2040年までに次世代有機農業に関する技術を確立する、との目標を掲げており、その達成にも貢献したいと考えています」

かつて、「大幸薬品」のグループ会社「大幸TEC株式会社」で社長を務めていた濱本さん。『正露丸』の主原料である木クレオソートが木材炭焼きの副産物木タールから得られることから、約25年前より農業での炭と木酢液活用の研究を開始し、同社の新たなビジネスとして確立させた。さらに現在は、温室効果ガスの削減、化学農薬の使用量50%低減、化学肥料の使用量30%低減などを目指すという国の取り組み「みどりの食料システム戦略」にも貢献している。研究、製造、栽培指導、流通まで一貫して関わる取り組みは、環境技術の提供にとどまらない。農業を持続可能な成長産業へと再定義し、日本経済を下支えする新たなモデルを提示している。(ライター/播磨杏)



できた野菜は、主に関西の高品質スーパーマーケットなどに卸している。



玉ねぎの収穫。



玉ねぎ苗の定植。